

## 政策会議結果概要

1 開催日	令和元年7月31日(水)
2 件名	茅ヶ崎市文化生涯学習プランの策定方針について
3 事案担当	文化生涯学習部 文化生涯学習課
4 関係部課	
5 出席者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 副市長 <input checked="" type="checkbox"/> 副市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 理事総務部長 <input checked="" type="checkbox"/> 理事企画部長 <input checked="" type="checkbox"/> 理事病院事務局長 <input checked="" type="checkbox"/> 財務部長 <input checked="" type="checkbox"/> 出席 <input type="checkbox"/> 欠席
6 説明者	文化生涯学習部長 文化生涯学習課長 担当主査文化推進担当 担当主査生涯学習担当
7 会議結果	本案件については、一部修正することで承認される。
8 主な意見等	* 今後は委託ではなく直営で計画策定していくことも考える必要がある。

# 政策シート

庁議の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 政策会議 <input type="checkbox"/> 政策調整会議		
付議事案（件名）	茅ヶ崎市文化生涯学習プランの策定方針について		
担当部課名	文化生涯学習部文化生涯学習課	関係部課名	

## 1. 事業に関する基礎情報の整理

### (1) 総合計画の位置づけ

基本理念	1 学び合い育ち合う みんなの笑顔がきらめく ひとづくり
政策目標	4 多様な機会に学び、活動し、交流する、豊かな感性をはぐくむまち
施策目標	1 3 まなびを通して、自らが住むまちについて知り、愛着を持ち、未来を創造する力をはぐくむ
施策の方向性	1 市民の自主的な学習活動の促進

### (2) 事業の概要

新規/継続区分	継続	会計区分	一般会計	事業期間	令和3年度～ 12年度
対象	市民		関連個別プラン		
事業目的	<p>本市における文化生涯学習推進行政を進めるにあたり、総合的・効果的な施策展開の方向性を示す指針となるプランの策定。 平成24年に策定した現行プランのコンセプトを継承しつつ、現プランにおける課題及び著しく変化する社会情勢を踏まえ、市民の活力を活かし、持続可能なまちづくりに寄与する次期文化生涯学習プランを策定する。</p>				
事業内容	<p>総合計画をはじめ、各計画との整合を図りつつ、茅ヶ崎市文化生涯学習プラン推進委員会による答申、市民の皆さまからのご意見等を踏まえながら、文化生涯学習課が事務局となり、茅ヶ崎市文化生涯学習プラン推進委員会、茅ヶ崎市文化生涯学習推進連絡調整会議での協議を経て策定する。</p>				
事業手法	<p>文化生涯学習施策は、多様な主体による取り組みが活性化することで推進されるものであり、計画策定にあたっては、ワークショップ等による市民意見聴取の機会を設け、市民ニーズを把握する。また、その参画意識を高めるような十分な意見交換を行い、計画策定の段階からより多くの市民が参画できるよう、市民と行政が一体となった計画づくりを行う。</p>				
事業スケジュール	令和元年7月31日 政策会議 10月 諮問 10月～1月 市民意見聴取実施		令和2年10月 答申 11月～12月 パブリックコメント実施 令和3年3月 計画策定		
周知方法	<input checked="" type="checkbox"/> 広報紙 <input type="checkbox"/> FMラジオ放送 <input checked="" type="checkbox"/> ホームページ <input type="checkbox"/> 広報掲示板 <input type="checkbox"/> ケーブルテレビ <input checked="" type="checkbox"/> 記者発表 今後の広報スケジュール ホームページ、広報紙				
市民参加の方法	実施済みの市民参加の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 意見交換会、公開討論会、シンポジウム、説明会その他の集会 <input checked="" type="checkbox"/> アンケート <input checked="" type="checkbox"/> ヒアリング <input checked="" type="checkbox"/> パブリックコメント <input checked="" type="checkbox"/> ワークショップ <input type="checkbox"/> その他 ( ) 今後の市民参加の方法実施スケジュール ワークショップ、アンケート、パブリックコメント、意見交換会				

## 2. 事務事業の計画立案

### (1) 必要性の検討

ニ ー ス	総合行政としての文化生涯学習推進行政のあり方及び各主体の役割分担の明確化の必要性が叫ばれている。文化生涯学習推進行政を進めるうえでのビジョンの構築と各主体の合意、共有は課題である。
公的関与の必要性	平成29年改正「文化芸術基本法」において、文化芸術の振興に関し、地方公共団体の責務として「自主的かつ主体的に、その地域の特性に応じた施策を策定し、及び実施する」と規定されている。平成18年に「教育基本法」が改正され、生涯学習の理念の条項が設けられた。本市現総合計画基本構想の中でも「生涯学習」は政策共通認識に位置づけられている。いずれも、全市全庁的なビジョンの共有が必要な性格のものであり、行政によるプランの策定は必要である。

### (2) 重要性の検討

緊 急 性	現プランが目標年次である令和2年度を迎えることから、文化生涯学習プランのコンセプトを継承しつつ、著しい社会情勢の変化に対応し、持続可能なまちづくりに寄与する「令和3年度を始期とする茅ヶ崎市文化生涯学習プラン(以下、「次期文化生涯学習プラン」といいます。)」を策定する必要がある。
事業実施により得られる効果	文化生涯学習振興を推進し、誰もが自然に文化・芸術に親しみ、学び合う楽しさや喜びを周囲に広げていくことにより、豊かな感性がはぐくまれ、豊かな人材がまちづくりの担い手として育っていく。豊かな文化創造都市としての活力が生まれ、持続可能なまちづくりへと寄与できる。

### (3) コストの算定

(千円)

		内訳	前年度	本年度	翌年度	翌々年度
直接事業費	設計費					
	建設費					
	管理・運営費	委託料	0	2,141	4,190	0
	事務費					
	合 計		0	2,141	4,190	0
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	使用料・手数料					
	その他の財源		0			
	一般財源		0	2,141	4,190	
	合 計		0	2,141	4,190	0
従事職員数			人	0.85人	0.85人	0人

## 3. 他自治体の取り組み

近隣各自治体では、文化芸術振興と生涯学習振興推進について、それぞれの個別プラン・指針があるところが多い。

- ・ 藤沢市文化芸術振興計画（平成30～36年度）
- ・ 藤沢市生涯学習推進基本構想・基本計画「生涯学習ふじさわプラン2021」（平成29～33年度）
- ・ 鎌倉市文化推進プラン21（平成27年3月更新）
- ・ 鎌倉市生涯学習プラン（平成23年～32年度）
- ・ 秦野市生涯学習推進計画（平成28年度～32年度）（秦野市・秦野市教育委員会連名）